

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当四半期連結累計期間の小売販売電力量は、需要数が増加したことなどから、262億kWhと前年同期に比べて5.0%増加しました。

収入面では、電灯電力料収入が増加したことなどから、売上高は966,593百万円と、前年同期に比べて199,025百万円の増収(+25.9%)となりました。

支出面では、原子力利用率の上昇により火力燃料費が減少したことなどから、営業費用は710,226百万円と、前年同期に比べて100,542百万円の減少(△12.4%)となりました。

この結果、当四半期連結累計期間の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

【連結経営成績】

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期(累計)	2024年3月期 第1四半期(累計)	増 減	
売 上 高	767,567	966,593	199,025	25.9%
営 業 損 益	△43,201	256,367	299,568	—
経 常 損 益	△17,129	268,302	285,432	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△11,434	193,181	204,616	—

【総販売電力量(小売、他社計)】

(単位：百万kWh)

	2023年3月期 第1四半期(累計)	2024年3月期 第1四半期(累計)	前年同期比(%)
総販売電力量(小売、他社計)	28,535	30,174	105.7
小売販売電力量	24,926	26,165	105.0
電 灯	6,477	6,320	97.6
電 力	18,448	19,846	107.6
他社販売電力量	3,610	4,009	111.1

- (注) 1. エネルギー事業のうち当社にかかる数値を記載している。
 2. 他社販売電力量と総販売電力量は、提出日(2023年7月28日)現在において把握している電力量を記載している。
 3. 四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産は、設備投資額が減価償却費を下回ったことや、受取手形、売掛金及び契約資産などが減少したことなどから、前年度末に比べて73,076百万円減少(△0.8%)し、8,701,349百万円となりました。

負債は、有利子負債や支払手形及び買掛金などが減少したことなどから、前年度末に比べて290,111百万円減少(△4.2%)し、6,644,531百万円となりました。

純資産は、期末配当金の支払いなどによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益(193,181百万円)を計上したことなどから、前年度末に比べて217,035百万円増加(+11.8%)し、2,056,818百万円となりました。

これらの結果、当四半期末の自己資本比率は、前年度末に比べて2.6%上昇し、23.0%となりました。

(単位：百万円)

科目	2023年3月期末	2024年3月期 第1四半期末	増減	
資産	8,774,425	8,701,349	△73,076	△0.8%
負債	6,934,642	6,644,531	△290,111	△4.2%
(うち有利子負債)	(5,009,408)	(4,846,219)	(△163,189)	(△3.3%)
純資産	1,839,782	2,056,818	217,035	11.8%

自己資本比率	20.4%	23.0%	2.6%
--------	-------	-------	------

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期(累計)	2024年3月期 第1四半期(累計)	増減	
設備投資額	77,658	76,097	△1,561	△2.0%
減価償却費	76,202	78,333	2,131	2.8%

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想は、2023年4月27日に公表しました数値から修正は行っておりません。